



←年々、少なくなる野草。フキノトウもいまでは見かけなくなった。いつまで見られることだろう。

→江戸川の水もなんとなく春めいてきた。これからいい季節になってくる。

山陰地方では大雪で電車が立ち往生したとか、寒波が襲っているというのに矢切の渡しは晴天に恵まれている。とはいえ気温はあいかわらず低い。したがって三月中旬までは舟は土日しか出ない。週のうち五日は休みだ。

そんなわけで平日はオオタカが巢作りをする小塚山に出かける。まだ本格的に巢作りが始まっていないので集まる鳥屋さんたちもひまだ。

そこで、おしゃべりに花が咲く。今日もおしゃべりが始まった。

「だいたいさあ、会長が政治家ってのはよくないよな」

そう口火をきいたのは、常連の〇さんだった。日本オリンピック協会の会長を森喜朗元総理大臣が務めることをよくないということのようだ。

「そうだけど、現職の総理大臣がスーパーマリオに扮してリオデジャネイロのオリンピック会場に参加するような国だもの、しかたがいよな」

そういう私に対してヤツさんは、「なにかわけがあるんだろ、それにはきつと……」

今週のクマ

→クマの凜々しい顔。江戸川堤防を見つめるときの表情。



→矢切地区特産のネギの収穫が終わった畑はいま、畝ばかりが残っている。写真奥の緑の帯がこれから収穫する畑。



ふくみを持たせたいいかたをした。

「ふくみっていうと？」

もうひとりのOさんが問う。

「ほら、森さんていうとラグビー協会の会長もしてるじゃない。オリンピックの前の年にラグビーの世界大会を日本に誘致したじゃない。その開会式と決勝戦をやる会場が欲しかった。そこでねオリンピックをやるからというんで国立競技場を建て替えてラグビーのワールドカップの会場に使いたかった……」

私は日ごろ思っていることをいった。

「それはあるだろうね」

とヤッさん。

その証拠にオリンピックの誘致は森元総理がときの東京都知事の石原慎太郎氏をけしかけて行かせたという。

「誘致したら、あとはオレがめんどろみるから、とにかく誘致してくれっていったんだとさ」

私がそういうと、

「だから森のやろう、しゃかりきになつてるわけだ」

Oさんはあきれる。

じつは、オリンピックも築地の豊洲への移転もみんな関連しているのでは……